

CITIZEN®

電波時計（デジタル目覚まし時計）取扱説明書

取扱説明書番号 D048-CGXZ

～ 製品の特長 ～

- 標準電波を受信してカレンダーと時刻を自動修正
- カレンダー・温度・湿度・快適度マーク表示

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

発売元 **リズム時計工業株式会社**
〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。つぎの記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

- 修理部品の保有について
この時計の修理用性能部品(電子回路など)は製造打ち切り後、3年間で基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース類)の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。
- 修理可能期間について
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。
- 転居または贈答品の場合
転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談室にお問い合わせください。お問い合わせに際しては、製品番号(型番)「8RZ098」をお伝えください。

お問い合わせ先 **お客様相談室 0120-557-005** (フリーダイヤル)
受付時間 9:00～17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)





CITIZEN はシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。 (Y0906)

安全にお使いいただくために(はじめにお読みください)


ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。


■表示の説明について


表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

	この表示は、「 死亡または重傷などを負う可能性が想定される 」内容です。		この表示は、してはいけない「 禁止 」内容です。
	この表示は、「 傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される 」内容です。		この表示は、必ず実行していただく「 強制 」内容です。


■誤飲による事故防止について

 小さな部品や電池は、幼児の手の届か所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。


 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

 本製品は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

液晶表示板について

 表示部が破損して液晶が手などについた場合は、石鹸でよく洗い流してください。口や目に入ったときは、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。

■使用場所について

 下記のような場所では使わないでください。機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50℃以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所や暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下のところでは、プラスチックが劣化したり、電池の性能が低下することがあります。
- 浴室など湿気が多いところ。
- ほこりが多く発生するところ。
- テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。
- 軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

時計の廃棄

- お住まい地区自治体の指定にしたがってください。

おもな製品仕様

使用温度範囲	-10～50℃ 液晶表示可読温度範囲0～40℃	表示の切り替え	12時間/24時間制表示切り替え時刻、日付表示位置切り替え
時間精度	表示精度 標準電波受信直後 ±1秒 標準電波を受信しない場合 平均月差 ±30 秒 (常温中のクォーツ精度)	アラーム	アラーム精度 表示時刻に対して ±0秒 アラーム音 電子音(鳴り方が変化) スヌーズ機能 (止めてもまた鳴る) オートストップ (自動停止)
使用電池	単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 2個	カレンダー温度表示	2009～2099年まで対応 表示範囲 -9.9～+50℃ 測定範囲での精度 ±2℃
電池寿命	約1年 アラームを30秒/日、照明を3秒/日使用	湿度表示	表示範囲 20～95% (温度が5～50℃の範囲にあるとき)
標準電波	標準電波受信により自動時刻修正 福島局/九州局自動選択 電波受信機能ON/OFF切り替え 受信回数 8回/日 受信開始時刻 1時～4時、13時～16時の各時間帯の16分40秒から受信開始	照明機能	測定範囲での精度 ±10% ライトボタンを押してから約3秒間照明
			※液晶はその特性上、0℃以下になると表示反応が遅くなり、表示が薄くなる場合があります。40℃以上になると表示が濃くなり、ムラに見えることがあります。 ※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。 ※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
付属品	単3形マンガン乾電池 2個 取扱説明書・保証書 本書		

※品名・型番	8RZ098			
※保証期間	お買い上げ	年	月	日より 1年間
お客様	ご氏名			様
	ご住所			
	TEL ()		—	
※販売店印 (所在地、店名、電話番号)				

※印は販売店記入

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報は、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

■販売店の方へ
この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。 ※印は販売店記入

保証について

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
- お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
- お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
- 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
- お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
- ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)
- 電池の交換

※ 送料・出張料は、実費をいただきます。

電池のご注意（電池の正しい使い方）

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 幼児の手が届かないところに置く。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 時計が動いていても定期的に変換する。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池を新しくするときは、全部取り替える。

電池の種類について


- 本製品は 電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。Ⓢ **アルカリとマンガン乾電池の混在使用は液もれの原因となりますのでおやめください。**
- 一般に充電の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。(例：Panasonic オキシライド乾電池)


取り扱いについて

電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、つぎのことをお守りください。

- | | | |
|--|----------------------|----------------------|
|  | ●電池に傷をつけたり、分解しない。 | ●電池をショートさせない。 |
| | ●電池を充電しない。 | ●時計を使用しないときは電池を取り外す。 |
| | ●時計が止まったらすぐに電池を取り外す。 | |

液もれが起きてしまったとき

 電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。


 もれた液に直接接触しないでください。特にアルカリ乾電池には注意してください。ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときはお買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなる場合があります。
- 買いつ置きの電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

電池の廃棄

- お住まい地区自治体の指定にしたがってください。

 火に入れると破裂の原因となり危険です。

電波時計について

電波時計とは

電波時計は、正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせする時計です。

標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。

※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局：おおたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局：はがね山標準電波送信所」の2カ所あります。

※標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。(http://jjy.nict.go.jp)

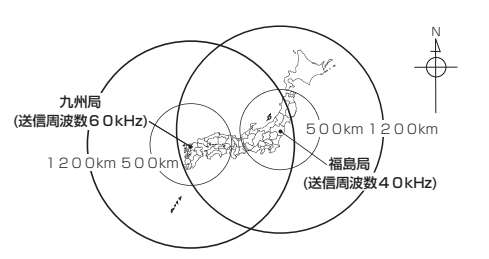
静電気の影響について

静電気の影響により正常に機能しなくなることがあります。このようなときにはリセットボタンを押してください。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。

電波の受信範囲について

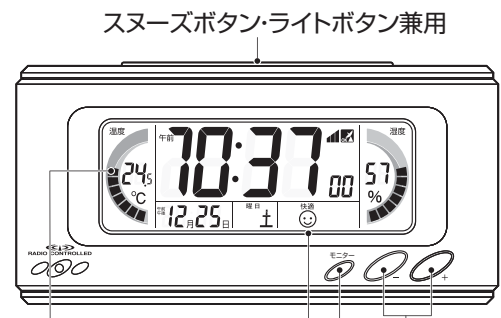
送信所から約1200km離れた場所でも受信可能です。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

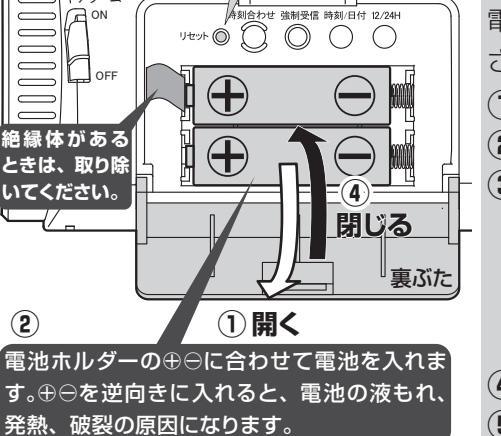
1 電波を受信して時刻を合わせる

図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。



スヌーズボタン・ライトボタン兼用
快適度マーク
-/+ボタン
アラームモニターボタン

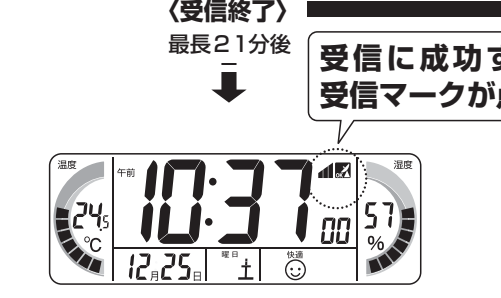
左右のインジケータは、温度・湿度に対応して変化します。
液晶表示は見る角度によって、見えにくくなったり、ムラに見えることがあります。



【受信の流れと表示】 〈リセットボタンを押した直後〉



※電池を入れた直後およびリセットボタンを押した直後は、2009年1月1日、午前12:00、アラーム時刻 午前6:00に設定されます。



※受信マークは受信成功後、24～25時間点灯
※受信に成功しても、ノイズにより誤った時刻を表示することがあります。このような場合は、リセットボタンを押して、再度受信を試みてください。

アドバイス

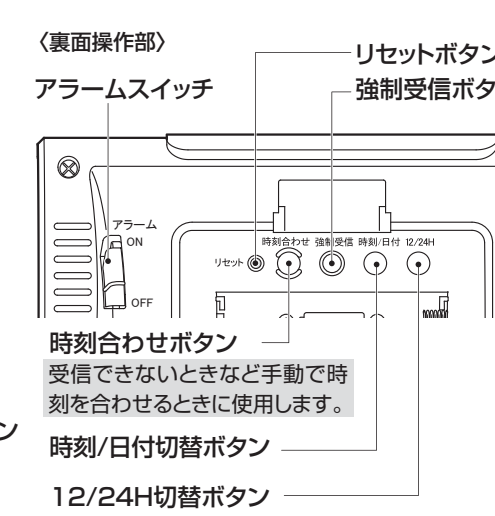
テレビ、蛍光灯などの家電製品やパソコンなどのOA機器からのノイズにより、電波を受信できない場合や誤った時刻を表示することがあります。このようなときは、場所を変えてからリセットボタンを押して、再度受信を試みてください。

電波を受信しにくい環境

- つぎのような場所では受信できない場合や誤った時刻を表示することがあります。
 - 工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起きる所
 - ビル地下など
 - 金属製の雨戸やブラインドの近く
 - 朝夕の時間帯、雨天のとき
 - 高圧線、テレビ塔、電車の架橋近く
 - スチール机等の金属製家具の上や近く
 - 家電製品やOA機器の近く

電波を受信できない場合

- 朝までそのまましておく
一般的に、夜間は電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておくことで受信できる可能性が高くなります。
 - 場所を変える / 受信をやり直す
電波の受信しやすい窓ぎわや、電波の送信所(取扱説明書の日本地図を参照)に、なるべく時計の正面または裏面が向くように置き直し、リセットボタンを押して結果を確認します。
- 受信できない場合は、下記操作でご使用になれます。
- 手動での時刻の合わせ方
- (1)時刻合わせボタンを西暦年が点滅するまで約2秒間押し続けます。
 - (2)西暦年、月、日、時刻(時、分)の順に設定します。
 - +または-ボタンを押して数値を合わせます。
 - +または-ボタンを押すつづけて早送りになります。
 - 時刻合わせボタンを押すとつぎのステップに移ります。
- ※電波受信機能が「ON」の場合、手動で時刻合わせをしても、自動受信を行い、受信に成功すると自動的に時刻を修正します。
- ※約30秒間ボタン操作をしないと、表示されている時刻に設定して、手動時刻合わせを終了します。
- ※電波を受信できない場合の時間精度は、平均月差±30秒になります。

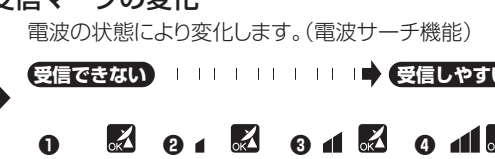


標準電波を利用しないで、手動で時刻を合わせる時には、電波を受信できない場合の「手動での時刻の合わせ方」をお読みください。

電波の受信しやすい窓際などに置いてください。

- 裏ふたを開ける
 - 電池を入れる
 - リセットボタンを押す
「ピー」と鳴って、受信マークが点滅し受信を開始します。「ピー」と鳴らないときは、電波受信機能がOFFになっています。
 - 裏ふたを閉じる
 - 受信開始から21分後に受信結果を確認する
受信には最長で21分程度時間がかかります。【受信の流れと表示】参照
受信成功: 受信マーク点灯
受信失敗: 受信マーク消灯
- 受信中はボタンに触れないでください。

電波受信中のボタン操作について
電波の受信中に+または+ボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯し受信を中止します。



1～2分経過しても①または②の受信状態が続く場合は受信できません。場所を変えてリセットボタンを押して、再度受信を開始させてください。

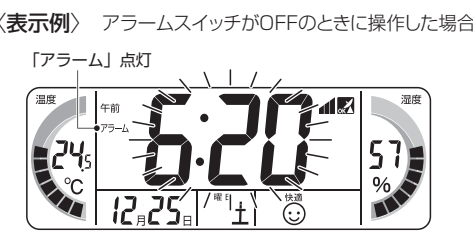
受信マークが消灯失敗!



※受信に失敗した場合は、表示されている日付/時刻は正しくありません。

2 アラーム機能の使い方

アラーム時刻の合わせ方



◆午前/午後が表示されていない場合は、24時間制の表示です。

- ①+または-ボタンを押す
アラーム時刻が点滅します。
- ②アラーム時刻を合わせる
+または-ボタンを押してすぐに離すと、1分進んだり戻ったりします。押しつづけると速く変わります。
- ③約5秒間ボタン操作をしないとアラーム時刻合わせを終了します。

アラームのON/OFF設定

アラーム時刻を表示してアラームスイッチがONのいる間「アラーム」点灯



- アラームスイッチ ON : 設定時刻にアラームが鳴る
 - アラーム設定時刻を約3秒間点滅表示
 - アラームマーク点灯
 - アラームスイッチ OFF : アラームを止める、鳴らさない
 - アラームマーク消灯、月日または現在時刻を表示
- ※アラーム時刻は常時表示しません。
アラームの時刻を確認するときは、アラームスイッチをOFFからONにしてください。

アラームオートストップ機能

鳴っているアラームを放置すると約2分間鳴りつづけた後、自動的に終了します。

スヌーズ機能

アラームが鳴っているときに、スヌーズボタンを押すと、アラームマーク(●)が点滅し、アラームが約5分間停止後、また鳴りだします。この操作は7回まで繰り返すことができます。8回目にスヌーズボタンを押すとアラームは停止し、アラームマーク(●)は点灯表示になります。

アラームご使用上の注意

オートストップまたはスヌーズ操作によりアラームマーク(●)が点灯表示のときは、アラームスイッチはONのままです。翌日のアラーム時刻になるとアラームが鳴ります。

アラーム音の確認方法

アラームモニターボタンを押すとアラームが約2分間鳴ります。途中で止めたいときは、アラームモニターボタンを再度押すと止まります。

表示の切り替え



●表示の切り替えは電波の受信中、アラーム状態、アラーム時刻および現在時刻の設定中は切り替わりません。

温度・湿度・快適度マーク表示

センサーが時計内部にあるため、表示に反映するまでには時間がかかります。
測定範囲を超えたときの表示とその意味
温度「HH.H」50℃より高温 「LL.L」-9.9℃より低温
湿度「HH」95%を超えている 「LL」20%未満 「-」測定不能(温度が5～50℃の範囲外)
設置場所について
空気がよく循環する場所に設置してください。直射日光の当たる場所や冷暖房器具、加湿器、除湿器などの近くを避けてください。
温室、サウナ、浴室、冷蔵庫、車の中では使用しないでください。

湿度は設置場所により変わります
湿度は「空気のかたまり」として移動するため、同じ室内でも風通しのよいところと悪いところでは違いがでます。
※本製品は室内用です。室内の温度・湿度計測以外の目的では使用できません。また厳密な温度・湿度管理を行う用途には適していません。
快適度マーク……時計が置かれているところの温度と湿度から快適性を表示
夏季の蒸し暑さを数量的に表した不快指数をもとにして4段階で表しています。
季節や空調機の風速あるいは個人差により、体感と快適度マークの表示が一致しないことがあります。

寒い	不快指数 60未満: 寒い	暑い	不快指数 75～85未満: 暑い
快適	不快指数 60～75未満: 快適	非常に暑い	不快指数 85以上: 非常に暑い

表示面の照明

スヌーズボタンは、ライトボタンを兼ねています。ボタンを押すと約3秒間、液晶表示面を照明します。照明したときは、時計正面やや上方より見てください。他の方向から見ると読み取れないことがあります。

電波受信機能のON/OFF操作

受信機能 OFF(無効にして手動で時刻を合わせる) リセットボタンを約1秒間隔で3回押ししてください。
受信機能 ON(有効にして受信を開始する) -ボタンを押しながら、リセットボタンを押すと「ピー」と鳴ったらすぐに押ししてください。
○受信機能がOFFになると「ピー」と鳴りません。
○年月日と時刻は手動で合わせてください。
○定期的に受信して標準時刻に合わせます。

○操作のタイミングによっては、ON/OFFが切り替わらないことがあります。このようなときは操作を繰り返してください。
○工場出荷時の設定は、電波受信機能は有効(ON)になっています。

強制受信とリセット操作

強制受信ボタン
場所を移動したときなど電波の受信を試みたいときに使います。受信に失敗した場合でも日付・時刻表示を継続します。
●受信機能が無効のときは、機能しません。
●手動で時刻合わせをしているときやアラーム時刻を合わせているときは機能しません。

リセットボタン
電池を入れた直後や静電気などにより誤作動したときに押します。
リセット直後は、2009年1月1日午前12:00、アラーム時刻は午前6:00に初期化されます。
●受信機能が有効になっているときは、受信を開始します。

海外でのご使用について

この時計は、日本以外の標準電波は受信できません。海外で使用するときには、電波受信機能を無効にして手動で時刻を合わせてお使いください。電波受信機能が有効になっていると、まれに日本の標準電波を受信したり、ノイズにより誤った時刻を表示することがあります。

標準電波の送信停止について

送信所の定期点検や落雷などの影響により、標準電波の送信が停止することがあります。標準電波の送信状況については「情報通信研究機構」のホームページをご覧ください。